

## 「Society5.0 で北海道が変わる」 日本学術会議 in 北海道 学術講演会を開催

～「下町ロケット」監修の北海道大学 野口伸教授が講演～

### 【概要】

2月16日(土)13時30分から、ANAクラウンプラザホテル札幌3階「祥雲」において、日本学術会議 in 北海道 学術講演会「Society 5.0\*<sup>1</sup>で北海道が変わる (AI・IoT・RT\*<sup>2</sup>技術の地方深化)」を開催します。

### 【趣旨】

第5期科学技術基本計画では、世界に先駆けた「超スマート社会\*<sup>3</sup>」の実現、すなわち Society5.0が掲げられています。AI, IoT, ネットワーク等の高度な情報技術の活用を、ものづくりだけでなく、様々な分野に広げ、経済成長や健康長寿社会の形成、さらには社会変革につなげていくものです。科学技術の成果があらゆる分野や領域への浸透を促し、地域社会にも大きな変革が期待されています。

そこで本講演会では、Society 5.0が地域、特に北海道にとってどのような期待と可能性をもたらすのか、それぞれ専門の立場から講演いただきます。参加費無料でどなたでも参加できますので、お気軽においでください。

【日 程】 2019年2月16日(土)13時30分～16時45分

【場 所】 ANAクラウンプラザホテル札幌3階「祥雲」(札幌市中央区北3条西1丁目2-9)

【主 催】 日本学術会議

【共 催】 北海道大学

【対 象】 講演内容に関心のある方はどなたでも参加可能

【定 員】 200人

【参加費】 無料

【言語】 日本語

【申込方法】 以下のいずれかの方法で、2月12日(火)までに、下記申込先へお申し込みください。

①メールまたはFAXで、添付の参加申込書を送付してください。

②参加申込書を送付できない場合、電話、メールまたはFAXで1)お名前、2)会社・機関名、3)連絡先(住所・電話番号・メールアドレス)をお知らせください。

≪申込先≫日本学術会議北海道地区会議事務局(北海道大学研究推進部研究振興企画課)

TEL:011-706-2155/2166 FAX:011-706-4873 E-mail:suishin@general.hokudai.ac.jp

(参考)北海道大学ホームページ URL

<https://www.hokudai.ac.jp/events/2019/01/insociety50aiiotrt.html>

## 【プログラム】

≪司会≫ 但野 茂（日本学術会議第三部会員・独立行政法人国立高等専門学校機構理事，函館工業高等専門学校長）

### 13：30～13：50 挨拶

山極壽一（日本学術会議会長・京都大学総長）

笠原正典（北海道大学理事・副学長）

### 13：50～14：30 講演「Society5.0 時代における科学技術・イノベーション政策」

山脇良雄（文部科学省文部科学審議官）

### 14：30～14：40 休憩

### 14：40～15：20 講演「ロボット技術とその知能化～現状と社会実装加速に向けての将来展望～」

浅間 一（日本学術会議第三部会員・東京大学大学院工学系研究科教授）

### 15：20～16：00 講演「農業における Society5.0 の実現に向けて」

野口 伸（日本学術会議連携会員・北海道大学大学院農学研究院副研究院長）

### 16：00～16：10 休憩

### 16：10～16：35 総合討論，質疑応答

座長：但野 茂（日本学術会議第三部会員・独立行政法人国立高等専門学校機構理事・函館工業高等専門学校長）

### 16：35～16：45 挨拶

寶金清博（日本学術会議第二部会員・北海道地区会議代表幹事・北海道大学副学長・北海道大学病院長）

## お問い合わせ先

北海道大学研究推進部研究振興企画課総務担当 係長 三浦 司（みうらつかさ）

T E L 011-706-2155 F A X 011-706-4873 メール suishin@general.hokudai.ac.jp

## 配信元

北海道大学総務企画部広報課（〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール kouhou@jimu.hokudai.ac.jp

## 【用語解説】

- \*1 Society 5.0 … サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより，経済発展と社会的課題の解決を両立する，人間中心の社会（Society）のこと。
  
- \*2 AI・IoT・RT … 「AI」は人工知能（Artificial Intelligence），「IoT」は様々な物がインターネットに接続され，情報交換することにより相互に制御する仕組み（Internet of Things），「RT」はロボット技術（Robot Technology）のこと。
  
- \*3 超スマート社会 … 必要なもの・サービスを，必要な人に，必要な時に，必要なだけ提供し，社会の様々なニーズにきめ細やかに対応でき，あらゆる人が質の高いサービスを受けられ，年齢，性別，地域，言語といった様々な制約を乗り越え，生き活きと快適に暮らすことのできる社会のこと。



## 学術講演会<参加申込書>

Society 5.0で北海道が変わる(AI・IoT・RT技術の地方深化)

フリガナ	
お名前	
会社・機関名	
所属部署・職名	
連絡先	〒
	TEL ( )
	E-mail @

**FAX 011-706-4873**

(平成31年2月12日(火)までに送信して下さい。)

### 参加申込・お問い合わせ先

日本学術会議北海道地区会議事務局  
(北海道大学 研究推進部 研究振興企画課)

〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目

TEL: 011-706-2155・2166

FAX: 011-706-4873

E-mail: suishin\*general.hokudai.ac.jp

(上記 E-mail アドレスの\*マークを@に変えてお送りください。)

\*お申し込みいただいた方々の個人情報については同意なしに第三者に開示・提供することはありません(法令などにより開示を求められた場合を除く)。